

めぐりっと紫波

発行者 NPO法人紫波みらい研究所
TEL 019-671-2244 FAX 019-671-2243
E-mail miraikenshiwa-mirai.com

身近な自然エネルギーを知る！BDF編



5月14日(土)、紫波町中央公民館において、紫波みらい研究所主催の「身近なエネルギーを知る！BDF編」を開催し、23人の参加がありました。

BDF(バイオディーゼル燃料)とは、主に植物油から作られた燃料で、ディーゼルエンジンの車両、農耕器具、発電機に使用します。石油燃料(化石燃料)の代替燃料として使用することにより、環境問題やエネルギー

の海外依存率など様々な問題解決になると世界中で注目をあびています。しかし、外気温(-5)の変化により固まることある、町内のガソリンスタンドなどで販売していないなどの課題もあります。

町内では、佐比内の「佐蔵」がBDFを製造、販売しています。そこで、紫波町は、町内で排出される使用済み食用油の利活用を図るため、公共施設、環境・循環PRセンターなどに回収箱を設置。住民団体が使用済み食用油を回収しています。年間回収量は、1,000にもなります。今回、「佐蔵」の多田さんに、BDFの製造等について、お話をいただきました。

た。参加者から、回収時に注意することはという質問に、だしや醤油の入っていたペットボトル(洗わずにそのまま入れたもの)や何らかの理由で洗剤が混じったものが時々回収される時があり、その場合、BDFが製造できなくなるだけでなく、機械全体を洗いなすなどの手間がかかるので、気をつけてほしいというお答えでした。そのほかに、参加者からは、回収の方法や販売の仕方などに対して、質問、意見を出していただきました。今後、実現に向けて検討されます。

今後も身近なエネルギーを知る説明会等を開催していきます。ご意見をお待ちしています。



TOTO(株)酒造りプロジェクト開催

5月21日(土)長岡地区において、TOTO東北販売(株)の酒造りプロジェクトが開催されました。この事業は、毎年、紫波町の森林整備に訪れているTOTO東北販売(株)がグリーンツーリズム事業の一環として、自ら酒米の田植え、収穫、酒造りを体験するものです。

小雨の中、自分たちで育てたどんぐりの苗を植樹する班と農地所有者が準備した酒米の苗を田植えする班に分かれて行動！今回の植樹は35本。木札には

「がんばれ東北」のメッセージも書かれていました。

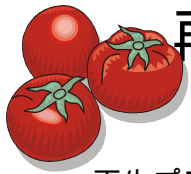
田植えは、ほとんどの社員が、初めて。まずは、おそろおそろ田植え機に乗って運転。最初は、なかなかまっすぐに進めませんが、折り返すとみんなから「うまい、うまい」という声も。機械植えできない部分は手植えです。大人に交じって、小学生の男の子も一生懸命植えていました。収穫までは、農地所有者が大切に管理していきます。



がんばれ東北のメッセージ



田植え機を運転する女の子



再生プランタで野菜づくり！

そして“節電！”もしてみませんか？



再生プランタ(25)は、町内の小中学校やスーパーなどで集めたペットボトルのキャップをリサイクルして作ったものです。約700個分のキャップで作られています。昨年は、緑のカーテン(朝顔)のプランタにも利用されましたが、農家さんにお聞きしたところ、深いので、野菜づくりにも向いているとのこと。花類だと4本、実りものだと3本植えられるそうです。

ベランダや軒下で野菜を作りながら、葉っぱのカーテンで節電！もちろん、収穫も楽しめます。苗と土の注文も受け付けています。

再生プランタ(25) ¥800(税込)

長さ52cm × 幅28cm × 高さ30cm

苗

へちま、朝顔、四角豆 各¥100

土(追肥のいらぬもの)

25 ¥400

申し込み先

紫波みらい研究所 671-2244

3商品とも電話注文が必要です。



ペットボトルキャップをリサイクルしたプランタ



再生プランタを使った緑のカーテン

緑のカーテンコンテストを10月に開催します。公民館等に応募用紙を置いておきますので、ご応募ください。



講演会のご案内

都市住民が農林業などを体験し、交流・宿泊を通じて地域の活性化が図られている成功事例が全国に数多くあります。その事例を学びさらに活かしていく講演会を開催します。

どなたでも参加できますので、お申し込みの上お出かけください。

日時 6月12日(日) 午後2時から

会場 ナックスホール

演題 「新しい観光」と地域での取り組み方

講師 和歌山大学経済学部准教授 大澤健氏

参加費 無料

主催 紫波町グリーンツーリズム準備委員会

申込 6月8日(水)まで

問合せ先 事務局 紫波みらい研究所

671 2244 FAX 671 2243

miraiken@shiwa-mirai.com

2011 森のようちえん

“りんくる”はじまるよ！

紫波の誇る多彩な自然をあじわおう。

お子さんと一緒に野外体験！春夏秋冬、紫波町内各地の里山にご案内します。

第1回<春> 6月19日(日)

午前8時30分受付

場所：大巻地区 史跡“大正園”にて

森のたんけん/木のえだブランコ/外で食べるおやつetc... 大人も子どもも森デビュー！

参加費：1人 800円(保険・おやつ等)

対象：主に就学前のお子さんとそのご家族
雨でもやります！ながくつ・カップじゅんぴ

申込み：紫波みらい研究所 671 2244

第2回<夏>、第3回<秋>、第4回<冬>も
乞うご期待！

